

# 令和6年度 岩手県立大船渡東高等学校経営計画

校長： 宇夫方 聰

1	校訓・教育目標	校 訓：「礼節 敬愛 創造」 教育目標：専門教育・人間教育を实践し、地域・時代を支える自立した人間を育成する学校		
2	(1) 育成を目指す資質・能力に関する方針 (グラデュエーション・ポリシー)	(1) 人間教育と専門教育を通じて、地域の産業を支える人材を育成します。 (2) 生涯にわたって学習する意欲と態度を育てます。 (3) 部活動、ボランティア活動、地域交流活動等を通して豊かな人間性を育みます。		
	(2) 教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラム・ポリシー)	(1) 基礎・基本を大切にしながらきめ細かな指導の实践を行います。 (2) 幅広い視野を身につけるために他の専門科目を学ぶ横断的な学習も行います。 (3) 地域の教育的資源を活用し、地域と連携した教育活動を行います。		
	(3) 入学者の受入れに関する方針 (アドミッション・ポリシー)	(1) 自ら課題を見つけ意欲的に取り組む生徒 (2) 自己の学びを地域の復興に活かす生徒 (3) 地域環境に配慮できる生徒		
3	魅力化協働パートナー	管内中学校、本校 PTA・同窓会、県立農業大学校、大船渡市、地元関連企業 大船渡市商工会議所、JA おおふなど、社会福祉協議会、ロータリークラブ		
4	(1) 今年度の重点目標	重点目標	達成指標	
		ア 「アウトプット=行動変容」をテーマにした主体的な教育活動の展開 (学力向上、授業力向上)	・授業に前向きに取り組んでいると答える生徒の割合【82%】	
		イ 実効的に機能する「学校いじめ対策組織」を構築し、組織的にいじめの未然防止・適切な対処と不適切な指導の根絶 (安全・安心の構築と支援)	・学校は悩みや不安に適切に対応していると答える生徒の割合【80%】	
		ウ 自分の良さに気づき、自らを成長させるとともに、他者を支援することのできる生徒の育成	・自分には良いところがあると答える生徒の割合【72%】	
		エ 生徒の可能性を広げるキャリア教育の充実と地域と連携した取組の推進	・地域の復興に貢献したいと答える生徒の割合【77%】	
		オ 資質・能力の育成と学校評価を連動させたPDCAに基づいた教育活動	・教育方針や学校の様子について、わかりやすく伝えていると答える保護者の割合【82%】	
	(2) 取組方針	ア「アウトプット=行動変容」をテーマにした主体的な教育活動の展開・学力向上・授業力向上 (ア) 礼儀正しい言動とコミュニケーション能力の向上 (イ) 「わかる」「わかりやすい」授業を目指した ICT の効果的活用の実践 (ウ) 授業互見、授業評価の分析を通しPDCAに基づいた授業改善		
		イ 早期発見・事案対処に向けた「学校いじめ対策組織」の取組（早期発見・事案対処・絆づくりの推進）と不適切な指導の根絶 (ア) いじめアンケートや教育相談体制の充実による問題の早期発見・解消 (イ) 他者理解の心を育て、互いを認め合う学校文化の育成 (ウ) 不適切な指導の根絶に向けた教職員間で情報交換		
		ウ 自分の良さに気づき自らを成長させるとともに、他者を支援することのできる生徒の育成 (ア) 授業や学校行事を通し学科間の連携と主体性の育成 (イ) 復興・防災・減災教育の充実と復興人材の育成		
		エ 生徒の可能性を広げるキャリア教育の充実と地域と連携した取組の推進 (ア) ジョブカフェとの連携や企業ガイダンス等きめ細やかな就職指導の推進 (イ) 地域の人材、教育力を活用した地域産業の担い手育成と復興担い手育成支援事業の推進		
オ 資質・能力の育成と学校評価を連動させたPDCAに基づいた教育活動 (ア) 学校経営計画の職員への浸透と保護者・生徒の理解を図る (イ) 教育重点項目と学校評価の一体化、見える化による教育実践の充実 (ウ) 地域への本校の魅力発信				